工　　事 番　　号						

設計年度	令和8年度
施工月日	令和　　年　　月　　日
施工方法	請　　負
工事期間	

道路災害復旧工事(市道沼田西町79号線)

三原市 沼田西町松江

仕　様　書

工　事　概　要	起　工　理　由
施工内容 復旧延長　L=8.0m 土工　一式 人工張芝工　A=10.0m2 ブロック積工　A=22.0m2 雑工　一式 仮設工　一式	

三　　原　　市

特　記　仕　様　書

第１章　総則

第１節　適用

１　本特記仕様書は、三原市沼田西町松江　道路災害復旧工事（市道沼田西町79号線）に適用する。

２　本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。

・土木工事共通仕様書（令和８年８月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）

※　土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。

https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/

・その他関連規格類

第２節　週休2日適用工事等

本工事は、週休２日適用工事等の対象外である。

第３節　熱中症対策に資する現場管理費の補正

1 本工事は、熱中症対策に資する現場管理費の補正をする工事とする。

2 受注者は、補正を希望する場合、監督員と協議すること。

3 工事の実施にあたっては「熱中症対策に資する現場管理費の補正の運用について」に基づき、行うこと。

第４節　法令及び条例等の遵守

１　次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。

(1)　工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」

(2)　上記(1)の内容について「不測の事態等が生じた場合の対応方法」

(3)　上記(1)、(2)の内容について「現場作業に従事する者に対する周知の方法」

２　「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。

３　「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第５節　建設副産物

本工事における建設副産物については、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

１　再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（５の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

２　計画の掲示及び公表

受注者は、１の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。
現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。
https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

３　実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から５年間保存しなければならない。

４　工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

５　建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。
※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

(1)　工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壌汚染対策法（平成14年法律第53号）第３条第７項又は第４条第１項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(2)　再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項

ア　当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第１項、第16条第１項、第30条第１項又は第35条第１項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。
イ　当該行為が盛土規制法第21条第１項、第27条第１項、第28条第１項又は第40条第１項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

6 運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

7 確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

8 確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後５年間保存するものとする。

9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。

(1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
(2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
(3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
(4) 建設発生土の搬出量
(5) 建設発生土の搬出が完了した日

10 建設発生土の搬入元への受領書の交付

受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。

11 受領書の内容確認

受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。

12 受領書の保管

受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後５年間保存するものとする。

13 建設発生土の最終搬出先までの確認

受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する９（1）～（5）に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後５年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。

(1) 国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合
(2) 受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合
(3) ストックヤード運営事業者登録規定により国に登録されたストックヤード
(4) ９の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出しないもの）

第２章　施工条件

第１節　工程

1　施工時期・時間の制限

(1)

施工内容	工事全般
時期	全工事期間
時間	調整による
施工方法・理由	工事に伴い通行止めが発生する場合は、地元や関係機関への周知を徹底すること。

2　関係機関との協議

協議内容	架空線及び埋設管
範囲	道路改良に伴う影響範囲

3　地下埋設物等の事前調査

調査項目	地下埋設物、地上支障物
調査時期	施工に先立ち調査する。また、必要があれば掘削時に関係機関の立会を実施すること。
移設期間	別途協議

第２節　用地

1　現場の復旧

原形復旧とする。

2　仮設ヤード

場所・範囲	仮設ヤード
時期	工事期間中
期間	〃
使用条件	使用範囲を立ち入り防止柵などで囲むこと。
復旧方法	原形復旧とする。

第３節　安全対策

1　交通誘導警備員

作業期間、交通誘導警備員を2（人／日）配置すること。

第４節　建設副産物

1　建設発生土（搬出）　（建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地）　（指定処分（A））

当該工事により発生する建設発生土は、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地に搬出するものとする。

また、積算上の搬出先として、建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地のうち、運搬費と受入費の合計が最も経済的になる次の施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

搬出場所　株式会社アヴァンセ沼田東町納所残土処分地

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議の上、設計変更の対象とする。

2　産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m2以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。

ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第５節　その他

1　工事用機資材の仮置き

場所　受注者が責任を持って管理すること。なお、借地料等については受注者の負担とする。

2　工事保険等

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に加入しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。

3　法定外の労災保険 の付保

1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
2 受注者は、建設工事請負契約約款第54条（火災保険等）に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又なこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第３章　その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項又は、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員の指示を受けること。

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
災害復旧工事		式		1	レベル1
土工		式		1	レベル2
掘削工		式		1	レベル3
盛土工		式		1	レベル3
盛土	施工幅員2.5m未満	式		1	レベル4
法面整形		式		1	レベル3
切土法面	切土部	m2		10	レベル4
残土処理工		式		1	レベル3
法面工		式		1	レベル2
植生工		式		1	レベル3
人工張芝	張芝　幅100cm	m2		10	レベル4
石・ブロック積(張)工		式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3
コンクリートブロック積工		式		1	レベル3
コンクリートブロック基礎	18-8-40BB	m3		0.9	レベル4
コンクリートブロック積	滑面ブロック	m2		22	レベル4
胴込・裏込材(砕石)	RC-40	m3		8	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
天端コンクリート	18-8-40BB	m3		0.7	レベル4
小口止工		式		1	レベル3
小口止	18-8-40BB	m		7	レベル4
雑工（取付工）		式		1	レベル2
石積工		式		1	レベル3
石積	雑割石	m2		3	レベル4
植生工		式		1	レベル3
人工張芝	張芝　幅100cm	m2		3	レベル4
仮設工		式		1	レベル2
交通管理工		式		1	レベル3
交通誘導警備員		式		1	レベル4
＊＊直接工事費＊＊					
共通仮設費率分					
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費					
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分					

工事数量総括表

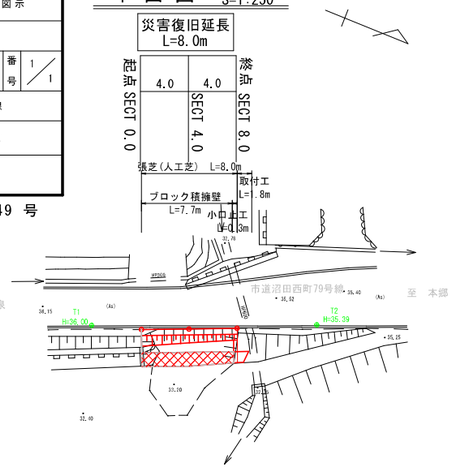
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊					
＊＊工事費計＊＊					

図面番号	／	縮　尺	図示
工　種	道路災害復旧工事		
種　別	設計図	番号	1 ／ 1
路線河川名	市道沼田西町79号線		
工事箇所	三原市沼田西町松江		
三　原　市			

工事番号　第 149 号

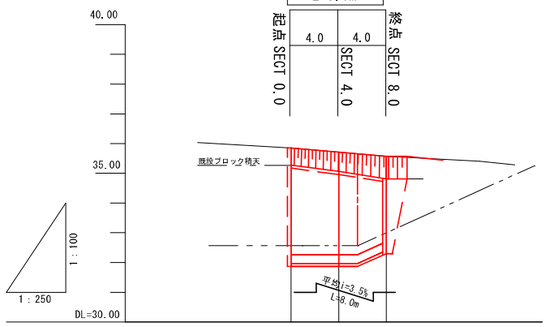
国補　災害

平面図 S=1:250

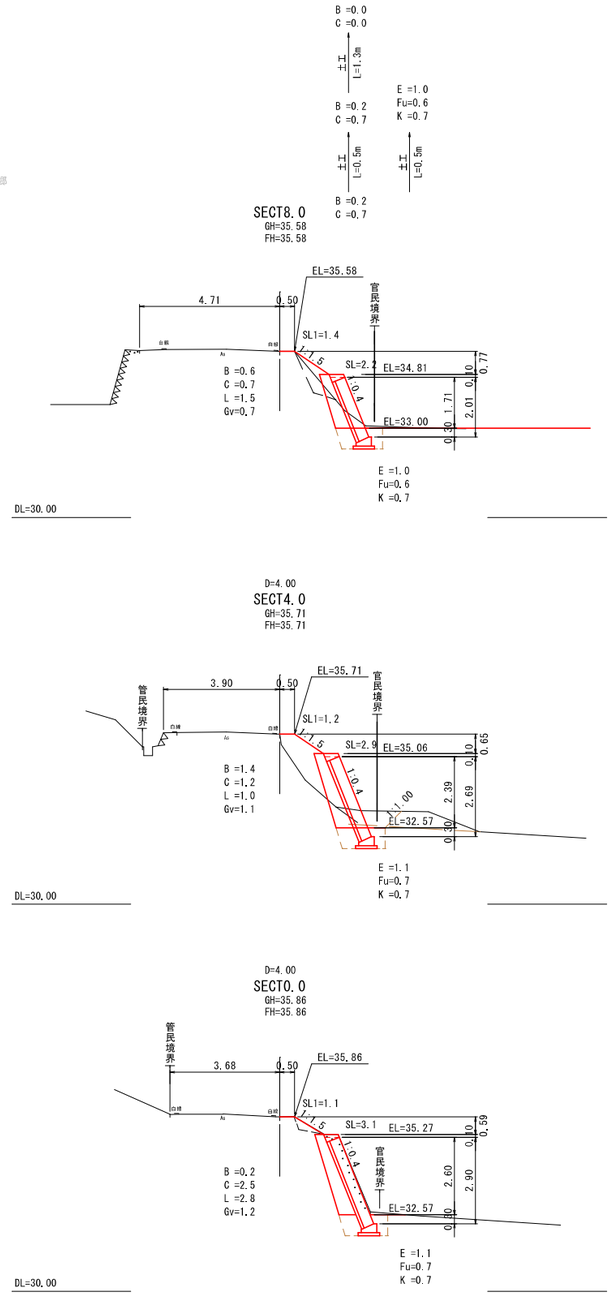


点　名	X座標	Y座標
T1	1000.000	1000.000
T2	1017.517	992.880
SECT0.0	1003.997	998.764
SECT4.0	1007.696	997.220
SECT8.0	1011.403	995.659

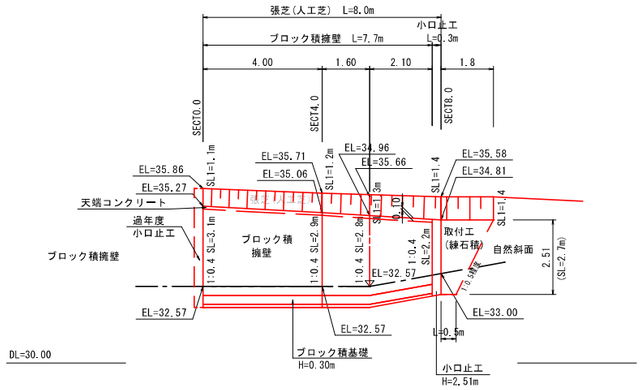
縦断図 縮尺= V=1:100 H=1:250



横断図 S=1:100

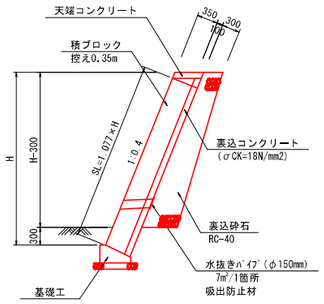


展開図 S=1:100

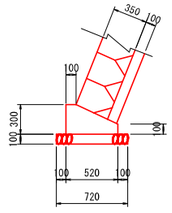


構造図 図示

ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積擁壁 S=1:50



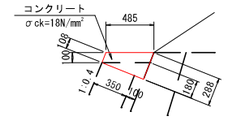
ブロック基礎工 S=1:30



基礎工　10m当り

種　別	数　量
ｺﾝｸﾘｰﾄ	1.14 m³
型　枠	4.00 m²
基礎材	7.20 m²

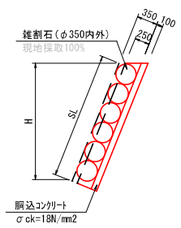
天端コンクリート S=1:30



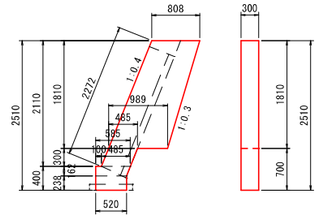
天端ｺﾝｸﾘｰﾄ　10m当り

種　別	数　量
ｺﾝｸﾘｰﾄ	0.89 m³
型　枠	3.96 m²

取付工(練石積) S=1:50



小口止工 (SECT8.0)　H=2.51



A = 1/2×(0.808+0.989)×1.810+0.485×0.300

+1/2×(0.585+0.520)×0.162+0.520×0.238 = 1.985

ｺﾝｸﾘｰﾄ　V = 1.985×0.30 = 0.60

型枠　A = 1.985×2+(2.272+0.162+0.238)×0.30 = 4.77

参　考　資　料

－道路災害復旧工事（市道沼田西町79号線）－

総括情報表

変更回数	0	
適用単価地区	59 三原市	
単価適用日	00-08.10.01(0)	
諸経費体系	1　公共(一般)	
	当世代	前世代
工種	04　道路改良工事	
施工地域・工事場所区分	04　一般交通影響有り(2)	
復興補正区分	00　補正なし	
週休補正区分	00　補正なし	
現場事務所等の貸与区分	00　補正なし	
ＩＣＴ補正区分	00　補正なし	
冬期補正係数	00　補正なし	
緊急工事区分	00　通常工事　０％	
前払金支出割合区分	00　補正無し	
契約保証区分	03　補正しない	

建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として，労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。

≪凡例≫

Co ･･･コンクリート　　As ･･･アスファルト
DT ･･･ダンプトラック　　BH ･･･バックホウ
CC ･･･クローラクレーン　TC ･･･トラッククレーン
RTC･･･ラフテレーンクレーン

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
災害復旧工事	1	式			Y1E01　　レベル1
土工	1	式			Y2999　　レベル2
掘削工	1	式			Y1E010801　レベル3
掘削 土砂掘削 礫質土	10	m3			Y1E01080102レベル4
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準	10	m3			SPK26040001 00 単第0 -0001　表
盛土工	1	式			Y1A010103　レベル3
盛土 施工幅員2.5m未満	7	m3			Y1E01011003レベル4
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満	7	m3			SPK26040004 00 単第0 -0002　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
法面整形	1	式			Y1E020404　レベル3
切土法面 切土部	10	m2			Y1E02040404レベル4
法面整形 切土部 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	10	m2			SPK26040024 00 単第0 -0003　表
残土処理工	1	式			Y1A010108　レベル3
土砂等運搬 土砂	7	m3			Y1E02040410レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し　距離3.5km以下(2.5km超)	7	m3			SPK26040002 00 単第0 -0004　表
残土等処分	7	m3			Y1A01010803レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
建設発生土処分費	7	m3			F0000000001 00

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
法面工	1	式			Y1D0105　　レベル2
植生工	1	式			Y1A010715　レベル3
人工張芝 張芝　幅100cm	10	m2			Y1D01050111レベル4
人工張芝 張芝 幅100cm ワラ付	10	m2			SPK26040032 00 単第0 -0005　表
石・ブロック積(張)工	1	式			Y1E0107　　レベル2
作業土工	1	式			Y1E010801　レベル3
床掘り 土砂	10	m3			Y1E01080102レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	10	m3			SPK26040014 00 単第0 -0006　表
埋戻し 土砂	10	m3			Y1E01080103レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	10	m3			SPK26040019 00 単第0 -0007　表
コンクリートブロック積工	1	式			Y1G021403　レベル3
コンクリートブロック基礎 18-8-40BB	0.9	m3			Y1G02140301レベル4
現場打基礎コンクリート 18-8-40BB 基礎砕石有り	0.9	m3			SPK26040049 00 単第0 -0008　表
コンクリートブロック積 滑面ブロック	22	m2			Y1G02140305レベル4
コンクリートブロック積工(練積) 滑面ブロック 18-8-40BB	22	m2			SDT00039　00 単第0 -0009　表
胴込・裏込材(砕石) RC-40	8	m3			Y1G02140308レベル4
胴込・裏込材(砕石) 間知・平・連節・緑化ブロック RC-40	8	m3			SPK26040045 00 単第0 -0010　表
天端コンクリート 18-8-40BB	0.7	m3			Y1G02140313レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打天端コンクリート 18-8-40BB 一般養生	0.7	m3			SPK26040052 00 単第0 -0011　表
小口止工	1	式			Y1G020503　レベル3
小口止 18-8-40BB	7	m			Y1G02050302レベル4
現場打小口止コンクリート 18-8-40BB 一般養生	0.6	m3			SPK26040050 00 単第0 -0012　表
雑工（取付工）	1	式			Y1M0216　　レベル2
石積工	1	式			Y1B020504　レベル3
石積 雑割石	3	m2			Y1A01071005レベル4
石積(張) 積工 練石 雑割石	3	m2			SPK26040063 00 現地採取100％ 単第0 -0013　表
胴込・裏込コンクリート_石積(張) 積工 18-8-40BB	0.4	m3			SPK26040065 00 単第0 -0014　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
植生工	1	式			Y1A010715　レベル3
人工張芝 張芝　幅100cm	3	m2			Y1D01050111レベル4
人工張芝 張芝 幅100cm ワラ付	3	m2			SPK26040032 00 単第0 -0005　表
仮設工	1	式			Y1E0115　レベル2
交通管理工	1	式			Y1E011521　レベル3
交通誘導警備員	8	人			Y1E01152101レベル4
交通誘導警備員B	8	人			R0369　00
＊＊直接工事費＊＊ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率…
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊ 計算情報…… 対象額…… 率……					

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
＊＊工事費計＊＊					

施工単価表

掘削　　SPK26040001　　単第0 -0001　表

土砂 上記以外(小規模)　　標準　　1　　m3　　当り

機械構成比:　27.65%　　労務構成比:　61.34%　　材料構成比:　11.01%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価 :　1,342.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排3 バケット容量0.28m3	27.65%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排出ガス対策型(第3次基準値) バケット容量0.28m3		MTPC00185 MTPT00185
運転手(特殊)	61.34%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	11.01%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　土砂 E=7　標準			B=5　上記以外(小規模)		

施工単価表

路体(築堤)盛土　　SPK26040004　　単第0 -0002　表

施工幅員2.5m未満　　1　m3　当り

機械構成比:　0.63%　労務構成比:　99.14%　材料構成比:　0.23%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価 :　7,091.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8～1.1t	0.63%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.8～1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	90.71%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.43%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.23%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　施工幅員2.5m未満					

施工単価表

法面整形　　SPK26040024　　単第0 -0003　表

切土部 現場制約無し　　レキ質土,砂及び砂質土,粘性土　　1　　m2　　当り

機械構成比:　8.80%　　労務構成比:　81.51%　　材料構成比:　9.69%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価 :　964.64000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	8.80%		バックホウ(クローラ型) バケット容量0.8m3		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	38.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	22.44%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	20.15%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	9.69%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2　切土部 D=2　レキ質土,砂及び砂質土,粘性土			C=2　現場制約無し E=1　-(全ての費用)		

施工単価表

土砂等運搬　　SPK26040002　　単第0 -0004　表

小規模　土砂(岩塊・玉石混り土含む)　　DID区間無し　距離3.5km以下(2.5km超)　　1　　m3　　当り

機械構成比:　25.12%　　労務構成比:　63.12%　　材料構成比:　11.76%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価 :　1,610.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 通称4t積級	25.12%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	63.12%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	11.76%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2　小規模 C=1　土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=16　距離3.5km以下(2.5km超)			B=5　バックホウ B容量0.28m3 D=1　DID区間無し		

施工単価表

人工張芝　　SPK26040032　　単第0 -0005　表

張芝 幅100cm ワラ付　　1　m2　当り

機械構成比:　0.00%　労務構成比:　64.52%　材料構成比:　35.48%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価 :　787.17000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	46.00%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	18.52%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
張芝 幅100cm,ワラ付	35.48%		張芝 幅100cm ワラ付		TTPC00274 TTPT00274
積算単価			積算単価		EP001
A=1　張芝 幅100cm ワラ付					

施工単価表

床掘り　　SPK26040014　　単第0 -0006　表

土砂 上記以外(小規模)　　1　　m3　　当り

機械構成比:　19.50%　労務構成比:　73.36%　材料構成比:　7.14%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価 :　2,397.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排3 バケット容量0.28m3	19.50%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排3 バケット容量0.28m3		MTPC00189 MTPT00189
運転手(特殊)	39.84%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.52%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　土砂 E=1　-(全ての費用)			B=5　上記以外(小規模)		

施工単価表

埋戻し　　SPK26040019　　単第0 -0007　表

土砂　　上記以外(小規模)　　1　　m3　　当り

機械構成比:　9.23%　　労務構成比:　86.75%　　材料構成比:　4.02%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価 :　4,309.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排3 バケット容量0.28m3	8.67%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排3 バケット容量0.28m3		MTPC00189 MTPT00189
タンパ及びランマ ランマ 通称60～80kg級	0.56%		ランマ 通称質量60～80kg級		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	49.78%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.69%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.17%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.85%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5　上記以外(小規模) D=1　-(全ての費用)			B=1　土砂		

施工単価表

埋戻し　　SPK26040019　　単第0 -0007　表

土砂　　上記以外(小規模)　　1　　m3　　当り

機械構成比:　9.23%　労務構成比:　86.75%　材料構成比:　4.02%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価 :　4,309.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考

施工単価表

現場打基礎コンクリート　　SPK26040049　　単第0 -0008　表

18-8-40BB　　基礎砕石有り　　1　　m3　　当り

機械構成比:　1.99%　　労務構成比:　68.06%　　材料構成比:　29.95%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価 :　85,843.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	1.40%		バックホウ(クローラ型) クレーン機能付 バケット容量0.8m3 吊能力2.9t		KTPC00006 KTPT00006
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	0.59%		バックホウ(クローラ型) バケット容量0.8m3		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	18.84%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	18.09%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
特殊作業員	10.23%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.17%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	25.86%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.45%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

現場打基礎コンクリート　　SPK26040049　　単第0 -0008　表

18-8-40BB　　基礎砕石有り　　1　　m3　　当り

機械構成比:　1.99%　　労務構成比:　68.06%　　材料構成比:　29.95%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価 :　85,843.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=2　18-8-40BB D=1　一般養生・特殊養生(練炭)			C=1　基礎砕石有り E=1　-		

施工単価表

コンクリートブロック積工(練積)　SDT00039　単第0 -0009　表

滑面ブロック　18-8-40BB　1　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_ブロック積工【手間のみ】 時間的制約なし	1.000	m2			
コンクリート積みブロック-滑面-<JISA5371> 280×420×350,参考質量41.2kg以上 8.5個/m2	8.500	個			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.246	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.112	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			
A=1　昼間施工 C=1　18-8-40BB F=1　18-8-40BB			B=1　- E=1　- H=0.1　裏込コンクリートの厚さ(m)		
I=1　滑面ブロック L=1　時間的制約なし			K=8.5　ブロックm2当り使用量(個/m2)		

施工単価表

胴込・裏込材(砕石)　　SPK26040045　　単第0 -0010　表

間知・平・連節・緑化ブロック　　RC-40　　1　　m3　　当り

機械構成比:　8.99%　　労務構成比:　68.98%　　材料構成比:　22.03%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価 :　7,441.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	8.99%		バックホウ(クローラ型) クレーン機能付 バケット容量0.8m3 吊能力2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	36.04%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	20.09%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	12.29%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャラン 40～0mm	17.76%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	4.27%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　間知・平・連節・緑化ブロック			B=1　RC-40		

施工単価表

胴込・裏込材(砕石)　　SPK26040045　　単第0 -0010　表

間知・平・連節・緑化ブロック　　RC-40　　1　　m3　　当り

機械構成比:　8.99%　労務構成比:　68.98%　材料構成比:　22.03%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価 :　7,441.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考

施工単価表

現場打天端コンクリート　　SPK26040052　　単第0 -0011　表

18-8-40BB　　一般養生　　1　m3　当り

機械構成比: 2.31%　労務構成比: 64.12%　材料構成比: 33.57%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価 : 69,240.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	2.31%		バックホウ(クローラ型) クレーン機能付 バケット容量0.8m3 吊能力2.9t		KTPC00006 KTPT00006
型わく工	22.02%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	15.17%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.66%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.34%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	32.06%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.51%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999

施工単価表

現場打天端コンクリート　　SPK26040052　　単第0 -0011　表

18-8-40BB　　一般養生　　1　　m3　　当り

機械構成比:　2.31%　労務構成比:　64.12%　材料構成比:　33.57%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価 :　69,240.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
A=2　18-8-40BB D=1　-			C=1　一般養生		

施工単価表

現場打小口止コンクリート　　SPK26040050　　単第0 -0012　表

18-8-40BB　　一般養生　　1　m3　当り

機械構成比: 1.74%　労務構成比: 68.26%　材料構成比: 30.00%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価 : 76,553.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	1.74%		バックホウ(クローラ型) クレーン機能付 バケット容量0.8m3 吊能力2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	21.82%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	21.53%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
土木一般世話役	10.49%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	5.85%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	29.00%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.00%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999

施工単価表

現場打小口止コンクリート　　SPK26040050　　単第0 -0012　表

18-8-40BB　　一般養生　　1　　m3　　当り

機械構成比:　1.74%　労務構成比:　68.26%　材料構成比:　30.00%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価 :　76,553.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
A=2　18-8-40BB D=1　-			C=1　一般養生		

施工単価表

石積(張)　　SPK26040063　　単第0 -0013　表

積工　　練石 雑割石　　現地採取100%　　1　　m2　　当り

機械構成比:　5.73%　労務構成比:　91.31%　材料構成比:　2.96%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価 :　14,825.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	5.73%		バックホウ(クローラ型) クレーン機能付 バケット容量0.28m3 吊能力1.7t		KTPC00019 KTPT00019
普通作業員	48.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	22.63%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
石工	15.48%		石工		RTPC00017 RTPT00017
土木一般世話役	4.37%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.96%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　積工 C=2　雑割石			B=1　練石		

施工単価表

胴込・裏込コンクリート_石積(張)　SPK26040065　単第0 -0014　表

積工　18-8-40BB　1　m3　当り

機械構成比: 1.74%　労務構成比: 29.26%　材料構成比: 69.00%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価 : 35,360.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	1.74%		バックホウ(クローラ型) クレーン機能付 バケット容量0.28m3 吊能力1.7t		KTPC00019 KTPT00019
普通作業員	11.36%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	10.14%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	6.90%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	68.10%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.90%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999
A=1 積工 D=1 -			B=2 18-8-40BB		

施工単価表

胴込・裏込コンクリート_石積(張)　SPK26040065　単第0 -0014　表

積工　18-8-40BB　1　m3　当り

機械構成比: 1.74%　労務構成比: 29.26%　材料構成比: 69.00%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価 : 35,360.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考

令和 8 年

道路災害復旧工事

第 149 号　　市道沼田西79号線

数量計算書

数 量 総 括 表

（その1）

市道沼田西79号線

工事区分	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	過程数位	計上数位	摘 要
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5				
災害復旧工事								
	土工							
		掘削工						
			土砂掘削	礫質土	m3	12.1	10	小規模
		盛土工						
			盛土		m3	7.4	7	W<2.5
		法面整形						
			切土法面		m2	12.6	10	背面整形
		残土処理工						
			土砂等運搬		m3	6.7	7	
			残土等処分		m3	6.7	7	
	法面工							
		植生工						
			人工芝		m2	9.8	10	
	石・ブロック積工							
		作業土工						
			床掘	礫質土	m3	9.1	10	小規模
			埋戻し	流用土	m3	5.7	10	
			基面整正		m2	6.0	10	
		コンクリートブロック積						
			コンクリートブロック積擁壁					
			ブロック面積	控え35cm	m2	21.9	22	1:0.4
			裏込砕石	RC-40	m3	8.3	8	
			天端工	コンクリート 18N/mm2	m3	0.7	0.7	
				型枠	m2	3.1	3	
			ﾌﾞﾛｯｸ基礎工	コンクリート 18N/mm2	m3	0.9	0.9	
				型枠	m2	3.1	3	
				基礎材	m2	5.5	6	
		小口止工						
		H<3.0	コンクリート	小型,18N/mm2	m3	0.6	0.6	N=1
			型枠	一般・小型	m2	4.8	5	
	雑工（取付工）							
		石積工						
			石積	雑割石35cm	m2	3.2	3	
			胴込ｺﾝｸﾘｰﾄ	コンクリート 18N/mm2	m3	0.4	0.4	0.117m3/m2
		植生工						
			人工芝		m2	2.5	3	
	仮設工							
		交通管理工						
			交通誘導警備員	交通誘導 警備員Ｂ	人	8.0	8	

土　量　配　分　表

工　種	種　別	細　目	記号	単位	復旧		地山の立積	変化率	盛土換算土量	配分計画
土工										
	切土工	礫質土	C(SE)	m3	12.1		12.1	0.9	10.9	3.5
	盛土工	流用土	B	m3	7.4		7.4		7.4	
	法面整形工	切土整形	SL	m2	12.6		12.6			
		盛土整形	SL	m2						
ﾌﾞﾛｯｸ積工										
	作業土工	床掘 礫質土	E(SE)	m3	9.1		9.1	0.9	8.2	2.5
		埋戻し 流用土	Fu	m3	5.7		5.7		5.7	
		基面整正	K	m2	6.0		6.0			
作業残土処理工										
		礫質土		m3			6.7	0.9	6.0	6.0
	残土合計	地山換算		m3			6.7			

計 第　1-1　表　　土　工　　数 量 集 計 表

名 称 及 び 測 点	延長	土　工		法面整形					
		掘削	盛土	切土					
単位	m	m3	m3	m2					
土工		12.1	7.4	12.6					
計		12.1	7.4	12.6					

計　第 1-2 表　　土 工　　計 算 書

測　点	距　離	掘削 C	掘削 平　均	掘削 立　積		平　均	立　積	備　考
SECT 0.0		2.5						
SECT 4.0	4.0	1.2	1.85	7.4				
SECT 8.0	4.0	0.7	0.95	3.8				
	0.5	0.7	0.70	0.4				
	1.3	0.0	0.35	0.5				
合　計	9.8			12.1				

計　第 1-3 表　　土 工　　計 算 書

測　点	距　離	盛　土 B	盛　土 平　均	盛　土 立　積		平　均	立　積	備　考
SECT 0.0		0.2						
SECT 4.0	4.0	1.4	0.80	3.2				
SECT 8.0	4.0	0.6	1.00	4.0				
		0.2						
	0.5	0.2	0.20	0.1				
	1.3	0.0	0.10	0.1				
合　計	9.8			7.4				

計　第 1-4 表　　土 工　　計 算 書

測　点	距　離	切土法面整形				盛土法面整形			備　考
		L	平　均	平　積		平　均	平　積	
SECT 0.0		2.8						
SECT 4.0	4.0	1.0	1.90	7.6				
SECT 8.0	4.0	1.5	1.25	5.0				
合　計	8.0			12.6				

計 第　2-1　表　　法　面 工　　数 量 集 計 表

名 称 及 び 測 点	延長	植生工							
		人工芝							
単位	m	m2							
法面工		9.8							
計		9.8							

計　第 2-2 表　　法　面　工　　計　算　書

測　点	距　離	植生工（人工芝） SL1	平　均	平　積		平　均	平　積	備　考
SECT 0.0		1.1						
SECT 4.0	4.0	1.2	1.15	4.6				
SECT 8.0	4.0	1.4	1.30	5.2				
合　計	8.0			9.8				

計 第　3-1　表　ブロック積工(1)　数 量 集 計 表

名 称 及 び 測 点	延長	コンクリートブロック積擁壁						
		作業土工						
		床掘	埋戻	基面整正				
単位	m	m3	m3	m2				
ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積擁壁		9.1	5.7	6.0				
計		9.1	5.7	6.0				

計 第　3-1　表　ブロック積工(2)　数 量 集 計 表

名 称 及 び 測 点	延長	コンクリートブロック積擁壁						
		ブロック	裏込砕石	天端工		ﾌﾞﾛｯｸ基礎工		
		控え0.35m	RC-40	コンクリート	型枠	コンクリート	型枠	基礎材
単位	m	m2	m3	m3	m2	m3	m2	m2
ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積擁壁	7.7	21.9	8.3	0.7	3.1	0.9	3.1	5.5
計	7.7	21.9	8.3	0.7	3.1	0.9	3.1	5.5

計 第　3-1　表　ブロック積工(3)　数 量 集 計 表

名 称 及 び 測 点	延長	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積擁壁	小口止工(H<3.0)					
		吸出し防止材	コンクリート	型枠				
		t=10mm		小型				
単位		m2	m3	m2				
ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積擁壁	7.7	21.9						
		7m2当たり1箇所						
小口止工	0.3		0.6	4.8				
計		21.9	0.6	4.8				

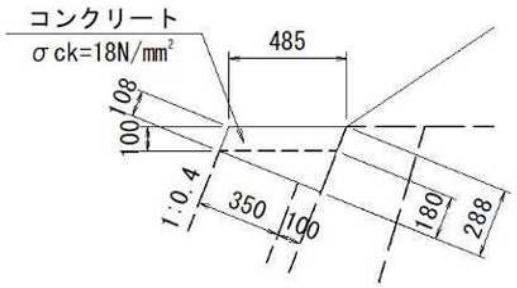
計　第 3-2 表　　作業土工　　計　算　書

測　点	距離	床 掘（礫質土）			埋戻し			基面整正		
		E	平均	立積	Fu	平均	立積	K	平均	平積
SECT 0.0		1.1			0.7			0.7		
SECT 4.0	4.0	1.1	1.10	4.4	0.7	0.70	2.8	0.7	0.70	2.8
SECT 8.0	4.0	1.0	1.05	4.2	0.6	0.65	2.6	0.7	0.70	2.8
	0.5	1.0	1.00	0.5	0.6	0.60	0.3	0.7	0.70	0.4
合　計	8.5			9.1			5.7			6.0

計　第　3-3　表　　ブロック積工　　計　算　書

測　点	距　離	ブロック SL	ブロック 平　均	ブロック 平　積	裏込砕石 Gv	裏込砕石 平　均	裏込砕石 立　積	備　考
SECT 0.0	－	3.1			1.2			
SECT 4.0	4.0	2.9	3.00	12.0	1.1	1.15	4.6	
(SECT 5.6)	1.6	2.8	2.85	4.6	1.1	1.10	1.8	
SECT 7.7	2.1	2.2	2.50	5.3	0.7	0.90	1.9	

第 3-4 表　　天端コン　　数　量　計　算



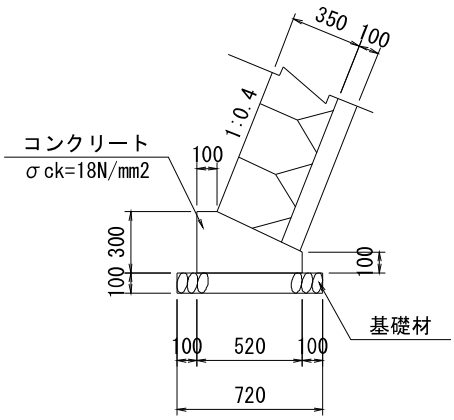
天端ｺﾝｸﾘｰﾄ　　10m当り

種　別	数　量
ｺﾝｸﾘｰﾄ	0.89 m³
型　枠	3.96 m²

数　量　計　算

名　　称	規　格	算　　式	延　長	10m当り数量	数　量
		L=	7.7 m		
コンクリート	σck=18N/mm2		7.7 m	0.89 m3	0.69 m3
型　　枠	一般・小型		7.7 m	3.96 m2	3.05 m2

第 3-5 表　ﾌﾞﾛｯｸ基礎工　数　量　計　算



基礎工　　10m当り

種　別	数　量
ｺﾝｸﾘｰﾄ	1.14 m^3
型　枠	4.00 m^2
基礎材	7.20 m^2

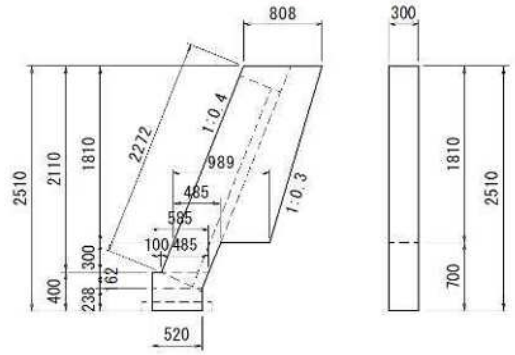
数　量　計　算

名　　称	規　格	算　　式	延　長	10m当り数量	数　量
		L=	7.7 m		
コンクリート	σck=18N/mm2		7.7 m	1.14 m3	0.88 m3
型　　枠	一般・小型		7.7 m	4.00 m2	3.08 m2
基　礎　材	RC-40,t=100mm		7.7 m	7.20 m2	5.54 m2

第 3-6 表　　小口止工　　数　量　計　算

小口止工

(SECT8.0)　H=2.51



A = 1/2×(0.808+0.989)×1.810+0.485×0.300

+1/2×(0.585+0.520)×0.162+0.520×0.238 = 1.985

ｺﾝｸﾘｰﾄ　V = 1.985×0.30 = 0.60

型枠　A = 1.985×2+(2.272+0.162+0.238)×0.30 = 4.77

第 3-6 表　　数　量　計　算

名　　称	規　格	算　　式	延　長	10m当り数量	数　量
	SECT 8.0	H= 2.51m			
コンクリート	σck=18N/mm2	構造図より			0.60 m3
型　　枠	小　型	構造図より			4.77 m2

計 第　4-1　表　雑工(撤去・復旧)（1）　数 量 集 計 表

名 称 及 び 測 点	取付工						
	石積	のり面					
	雑割石φ0.35	植生工（人工芝）					
単位	m2	m2					
	3.2	2.5					
計	3.2	2.5					

計　第　4-2　表　　取付工(撤去・復旧)　計　算　書

測　点	距　離	練石積 SL	練石積 平　均	練石積 平　積		平　均	平　積	備　考
SECT 8.0		2.7						
	0.5	2.7	2.70	1.4				
	1.3	0.0	1.35	1.8				
合　計	1.8			3.2				

計　第　4-3　表　　取付工(撤去・復旧)　計　算　書

測　　点	距　　離	植生工（人工芝） SL	平　　均	平　　積		平　　均	平　　積	備　　考
SECT 8.0		1.4						
	1.8	1.4	1.40	2.5				
合　計	1.8			2.5				

交通誘導員

交通誘導員配置日数											
工　種			復旧	雑工	対象数量	算　式		日数		標準作業量	
掘削	オープン・土砂		12.1		12.1	12.1	/ 37	0.33		37 m3	/日
盛土	2.5m以下	小規模(100m3以下)	7.4		7.4	7.4	/ 50	0.15		50 m3	/日
法面整形	切土,礫質土		12.6		12.6	12.6	/ 140	0.09		140 m3	/日
	盛土						/ 140	－		140 m3	/日
床掘	土砂	小規模	9.1		9.1	9.1	/ 32	0.28		32 m3	/日
埋戻		小規模	5.7		5.7	5.7	/ 40	0.14		40 m3	/日
重力式擁壁	コンクリート	2m以上5m以下					/ 6.3	－		6.3 m3	/日
プレキャスト擁壁工		0.5m以上1.0m以下					/ 33	－		33 m	/日
石積工	練石			3.2	3.2	3.2	/ 19	0.17		19 m2	/日
ブロック積	間知		21.9		21.9	21.9	/ 13	1.68		13 m2	/日
胴込・裏込砕石	間知		8.3		8.3	8.3	/ 18.0	0.46		18 m3	/日
吸出し防止材設置	共通　全面									480 m2	/日
基礎コンクリート	共通　砕石有		0.9		0.9	0.9	/ 3.5	0.26		3.5 m3	/日
天端コン	共通		0.7		0.7	0.7	/ 3.5	0.20		3.5 m3	/日
小口止コンクリート	共通		0.6		0.6	0.6	/ 3.5	0.17		3.5 m3	/日
小口止工	水替え						/ 1	－		1 箇所	/日
植生工	人工張芝		9.8	2.5	12.3	12.3	/ 222	0.06		222 m2	/日
舗装工	表層						/ 250	－		250 m2	/日
〃	路盤						/ 230	－		230 m2	/日
区画線	設置	実線15cm					/ 860	－		860 m	/日
〃	設置	実線30cm					/ 555	－		555 m	/日
ガードレール	CO建込用設置						/ 40	－		40 m	/日
〃	CO建込用撤去						/ 200	－		200 m	/日
〃	土中設置						/ 130	－		130 m	/日
〃	土中撤去						/ 250	－		250 m	/日
舗装版切断	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装15cm以下						/ 203	－		203 m	/日
〃	ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装15cm以下						/ 129	－		129 m	/日
舗装版取壊し							/ 260	－		260 m2	/日
ブロック積取壊し							/ 21	－		21 m3	/日
石積取壊し							/ 21	－		21 m3	/日
コンクリート取壊し	無筋・機械						/ 19	－		19 m3	/日
大型土のう	設置						/ 34	－		34 袋	/日
大型土のう	撤去						/ 147	－		147 袋	/日
敷鉄板	設置						/ 656	－		656 m2	/日
敷鉄板	撤去						/ 701	－		701 m2	/日
掛樋工	設置						/ 196	－		196 m	/日
掛樋工	撤去						/ 392	－		392 m	/日
締切排水工							/ 1.7	－		1.7 箇所	/日
合計								3.99	≒	4	
実作業に対する割増係数								1.7			
施工日数								6.8	≒	7	
配置人員		2人配置				4 × 2		8 人			

位置図

（ 34.38860377318925, 132.98401546351613）



この図は、国土地理院地図を使用したものである。